

Press Release

June 30, 2021 | ID: 21-V031

ボルボ・カーズ、将来の技術ロードマップを発表

本プレスリリースは、6月30日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、本日、オンライン・テクノロジー・イベント「ボルボ・カーズ・テック・モーメント」において、2030年までに完全な電気自動車のプレミアム・カー・カンパニーへと移行し、急成長するプレミアム・エレクトリック・セグメントの世界的リーダーとなるためのテクノロジー・ロードマップを発表します。

スウェーデンのイエーテボリからのライブイベントで、全ての次世代の車が電気自動車になるという、ボルボ・カーズの未来を支える技術を視聴者に初めてお披露目することになりました。このイベントには、Google（グーグル）、Luminar（ルミナー）、Northvolt（ノースボルト）、NVIDIA（エヌビディア）の代表者も参加しイベントを盛り上げます。

ボルボ・カーズ・テック・モーメントでは、完全電動化への道筋、ソフトウェア開発の内製化の推進、コンピューティングの集中化、次のレベルの安全技術の計画、安全な自律走行の導入計画などの分野で、エキサイティングな新情報を提供する一連の基調講演とインタラクティブな Q&A セッションが行われます。

イベントの一部として、エンフォテインメントに対する将来のアプローチや、技術ロードマップを視覚化し、純粋な電気自動車時代のデザインの将来像を示すコンセプトカーも発表します。

最高経営責任者のホーカン・サムエルソンは「2030年までに電気自動車のプレミアム・カー・カンパニーへと移行するにあたり、当社は94年の歴史の中で最高のクルマを生み出すことを約束します。今は当社の発展にとってエキサイティングな時期であり、シームレスなコネクティビティ、業界をリードする安全基準、先進的な自律走行を提供する電気自動車に対するお客様の高まる要望に応じていきます」と述べています。

ボルボ・カーズは、全面的な電動化に取り組んでおり、次世代の完全な電気自動車のための野心的な計画を持っています。現在の電気自動車と比較して、実際の走行距離が2倍以上になり、バッテリーの充電速度が格段に速くなり、所有コストと充電コストの両方が低くなるような車を目指しています。2020年代の半ばまでに、世界で120万台の販売を目指し、そのうち少なくとも半分は完全な電気自動車とすることを目標としています。

財務面では、ボルボ・カーズは、世界の3つの販売地域すべてでの販売台数と収益の増加、より効果的な販売及び流通チャネル、関連会社とのシナジー効果、電気自動車の品揃えの充実などにより、2020年代半ばまでに年間営業利益率を8~10%にすることを目標としています。また、2020年代半ばまでに電動車両と内燃機関搭載車両の間で同等の売上総利益率を達成することにより、収益性がさらに向上することが期待されています。

ボルボ・カーズは、最先端の NVIDIA 技術を用いて車内のコア・コンピューティングを切り替えるとともに、ソフトウェア開発を内製化し、開発サイクルの短縮化に注力します。これは、未来の車の差別化要因として、また利益成長の原動力として、ソフトウェアの役割が高まっていることを反映しています。

これは、これまで自動車業界を支配してきた静的な開発アプローチとは明らかに異なるものです。これにより、ボルボ・カーズは、柔軟性を高め、開発スピードを向上させ、新しいサービス、技術、ソフトウェアを OTA(無線アップデート)で迅速に展開することができるようになります。

安全性における業界のリーダーとしてのボルボ・カーズの立場を反映して、次世代のボルボ・モデルは安全性における新しい基準を設定します。Luminar の LiDAR センサーを標準装備することで、将来の車を自律走行に対応したハードウェアとするとともに、車の安全レベルを常に向上させるために、リアルタイムデータを活用することを模索しています。

また、ボルボ・カーズは、Google とのコラボレーションを継続し、インフォテインメントとコネクティビティに対する業界をリードするアプローチを次のレベルに引き上げます。新しいインフォテインメントシステムは、シンプルで落ち着いた安全な体験を提供することに加え、ボルボ・カーズと Google のエコシステムをシームレスに統合することに重点を置いています。

これらの取り組みやその他の取り組みについて詳しく知りたい方は [こちらのリンク](#)から ボルボ・カーズ・テック・モーメントをご覧ください。なお、このイベントでは、事前に登録された方のみが質問をすることができますので、ご了承ください。

2020 年のボルボ・カー・グループ

2020 年度のボルボ・カー・グループの営業利益は 85 億 SEK(スウェーデン・クローナ)(2019 年度は 143 億 SEK)を記録しました。売上高は 2,628 億 SEK(前年 2,741 SEK)に達しました。2020 年通年の世界販売台数は 661,713 台(705,452 台)で、2019 年と比較して 6.2%の減少となりました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは、1927 年に創業した高級自動車ブランドの一つで、2020 年には約 100 カ国で 66 万 1713 台を販売しています。2020 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 40,000 人(前年 41,500 人)で、ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は主にスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域本社は中国・上海にあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ州(米国)、成都および大慶(中国)で、そのほかショブデ(スウェーデン)と張家口(中国)にエンジン工場があり、オルフストローム(スウェーデン)に車体部品工場があります。

ボルボ・カーズは、企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、今後 5 年間で電気自動車の世界販売台数を 50%にし、500 万人のお客様とのダイレクトコンシューマービジネスの確立を目指しています。また、ボルボ・カーズは 2040 年までにクライメート・ニュートラルを実現することを目標に、CO₂ 排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com